

ラファエラ・デワンタリ・ドゥイアント (Raphaella Dewantari Dwianto)

1966 年、ジャカルタ生まれ。専門は、地域社会学。1991 年インドネシア大学文学部卒。2001 年 3 月、博士後期課程修了。博士(文学)。フランス社会科学高等研究院研究員等を歴任。現在は、アトマジャヤ・カトリック大学経営学部専任講師。

アジアの都市コミュニティの比較社会的調査や東アジアを対象としたカルチュラル・スタディーズに取り組んでいる。

主要業績

■ 論文

- ・ 2006, 「アジア社会の都市グラスルーツ」新津晃一・吉原直樹編『グローバル化とアジア社会』東信堂, pp.263-296.
- ・ 2005, 「RT/RW の地域的布置構成—メンテナタスの事例」吉原直樹編『アジア・メガシティと地域コミュニティの動態』御茶の水書房.
- ・ 2005, 「RT/RW と日常活動の一齣—アリサンをめぐって」吉原直樹編『アジア・メガシティと地域コミュニティの動態』御茶の水書房.
- ・ 2005, 「カンポンとブダガン・クリリン」吉原直樹編『アジア・メガシティと地域コミュニティの動態』御茶の水書房.
- ・ 2003, 'An Existing Form of Urban Locality Groups in Jakarta: Reexamining RT/RW for the post-New Order Era,' in Representing Local Places and Raising Voices from Below - Japanese Contributions to the History of Geographical Thought, 8(4): 41-60.
- ・ 2001, 'Governance in the Post Kampung Improvement Program,' in Masyarakat Jurnal Sosiologi, 9: 15-25.
- ・ 1999, 'Patron-Client Relation Reconsidered: Comparing Civil Defence Group in Kanto Earthquake and Jakarta Riots of May 1998,' International Journal of Japanese Sociology, 8: 161-81.
- ・ 1999, 「都市暴動と自警団—1998 年 5 月ジャカルタ暴動をめぐって」『東北都市学会研究年報』1: 34-51.

■ 共編著

- ・ 2003, Grass roots and the Neighborhood Associations - on Japan 's Chonaikai and Indonesia 's RT/RW, Jakarta: Grasindo. (co-edited with YOSHIHARA Naoki)

リンク

- ・ [Atma Jaya Catholic University](#)

研究カテゴリ